

安心・安全な地区づくり



安全安心な地域をつくるためには、何よりも住民の目や意識を地域内に向けていただくことが重要と考え、次の取り組みを行っています。

花栽培



通年 《各地区》

雑草が生い茂るなど人の管理が及んでいないとみなされる場所にはゴミの投棄などが行われ、さらに人の意識がその場所から遠のき、付近の荒廃へと進むことが危惧されます。

現在、各地区でプランターや空き地等での花栽培についてご協力をお願いしています。

花栽培を通して、常に地区を意識し、見守る目が増えることにより安全・安心が図られ、温かめ、かつ、美しさを備えた地域環境づくりにつながります。さらに、各家庭で花栽培に協力いただければ相乗効果が期待できます。



青色回転灯・防犯灯等の設置

通年 《各地区》

花栽培、あいさつ運動の推進と併せて青色回転灯・防犯灯（いずれもソーラー発電です。）を設置しています。

住民の地域への意識や関心度をさらに高めていただくことにより、犯罪が起こりにくい一体感のある地域づくりを目指すものです。

防犯意識が高まり、一戸一灯などの地区をあげての取り組みにつながればと思います。



あいさつ運動

10月 《各地区》

あいさつ運動を呼び掛けてきましたが、より強力に推進するため、地区としてあいさつ実施アピールを作成し、各戸に配布しました。

皆様お一人おひとりの力をお借りして、あいさつをベースに温かめ心のつながる安全安心な地域づくりを進めたいものです。

アピール中の標語『あいさつで うまれる人の和 地域の輪』は、地区住民応募標語のうちから最優秀作品として選定したものです。



お互いが無関心でいられる
そんな大正地区を望みますか？

あいさつで 近助の精神を育てよう！

現在、地域社会での無関心の広がりがある安全安心な地域づくりを考える上で大きな問題になっています。

自らの存在を近隣の人に知ってもらい、助け合うためにもまずは住民同士があいさつを交わすことが必要です。

“あいさつは他人の為ならず”

ほっと大正まちづくり協議会ニュース

2016.3

No.38

(H) 本気モードで (O) おもしろい〈楽しい〉 (T) 取り組みを!!

事務局 大正地区公民館 (TEL 26-3982)

皆で築こう 安全安心を誇れる大正地区

ほっと大正まちづくり協議会は、
次のことを目指して活動しています。

● 地域の纏まりと住民同士の絆づくり ● 安全安心な地域の確立

平成27年度において当初計画しました事業は、ほぼ予定どおり実施することができました。

本号では、実施した事業内容の概略をご紹介します、地区の皆様のご理解とご支援に感謝するとともに、今後の活動にさらなるお力添えをお願いするものであります。



平成27年度実施事業

安全で魅力ある住みよい地域にするため、地域コミュニティ計画に基づき、協働のまちづくりを推進する。

(1) 地域コミュニティの充実

年代層を超えて互いが強い絆で結ばれ、心豊かなふれあいができる魅力ある地域とするための取り組みを推進する。

- 【運動会の実施】
- 【夏まつりの実施】
- 【スポーツ交流会の実施】
- 【交流懇談会の開催】



(2) 安全安心な地域づくり

住民個々が防災等に関する知識を深めるとともに、安全安心な地域づくりに自助・共助の精神で対処できる環境づくりを推進する。

- 【総合防災訓練の実施】
- 【避難行動要支援者への対応】
- 【花栽培とあいさつ運動による地域の安全確保】
- 【青色回転灯等の設置による地域の安全確保】
- 【その他防災に関する活動等】

まち協会長の交代がありました

平成22年度のまちづくり協議会創設期から3期6年間にわたり協議会の運営にご尽力賜った土師高文会長は、3月31日をもって任期満了により退任され、後任として西根俊一氏（古海上）が選出されました。

なお、土師氏は病氣療養中のところ去る2月12日ご逝去されました。地区に対する多大なるご功績に感謝するとともに、謹んでお悔やみ申し上げます。ご冥福をお祈りいたします。



地区民パワーさく裂 大運動会

例年のような暑さもなく、まさに運動会日和のもと、地区運動会を実施しました。個人・地区対抗団体種目18競技に約700人の参加がありました。

個人種目では、100m、ラムネ飲み、たい釣り、パン食い、スプーンレース、サバイバルレースなど、老若男女が思い思いに競技を楽しんでいました。



5月10日(日) 《大正小学校 校庭》



団体種目では、タイヤころがし、ダルマ落とし、玉入れ、一升瓶ころがし、つなひき、むかで競走、総合リレーなどで総合優勝を目指して地区ごとに力を合わせて奮闘していました。競技者、応援者の姿に、熱い気持ちと力強さ、地域への強い思いを感じることができました。

運動会が皆様の心をつなぎ、地域の絆づくりにつながったことと思います。



防災研修会を開催

大正地区自主防災会連絡協議会等との共催による自主防災会長、区長、防災リーダー、まちづくり関係者、大正消防団員を対象にした研修会で、鳥取県土木整備部河川課から講師を招き、「防災サインの活用」等について講習を受けました。



防災サインは聴覚障がい者を対象としたもので、水災害時の避難に使用するものに限定された手話に近い簡単なサインです。

7月26日(日) 《大正地区公民館》

《避難所に逃げろ(②避難所+③逃げろ)》



避難所の方角を指して「ひなんしよ」と言う



走るイメージ(両腕を前後に早く動かす)

8月1日(土) 《大正地区公民館 駐車場》

今年は地区有志「さくら会」の皆さんが傘や棒による踊りを披露され、祭りの雰囲気が一層盛り上がりしました。



暑さを吹き飛ばせ！ ほっとヨイ！ヨイ！夏まつり

暑い夕べに集い楽しむ恒例の夏まつりに約700人の参加がありました。

大正保育園児と大正児童有志によるしゃんしゃん傘踊りがオープニングを飾り、各バザーコーナーが一斉に販売を開始しました。

お楽しみコーナーではヤマメのつかみどり、ヨーヨーつり、スーパースポーツ、また、食べ物コーナーでは焼そば、フライドポテト、フランクフルト、やまめの塩焼き、やきとり、枝豆、ビール・ジュース類、そうめんの販売などが行われ大盛況でした。

関東・東北豪雨 鬼怒川の堤防決壊 台風や集中豪雨に備え

大正地区総合防災訓練

各地区、各種団体等の約200名の参加のもと水害対策訓練として、災害弱者避難支援、避難誘導・救助、土嚢づくり・積み土嚢工法及び炊出し訓練を行いました。

災害弱者避難支援では、防災サイン講習及び負傷者等の搬送法訓練を行いました。

近年、台風の巨大化や、集中豪雨が頻発するなど大きな災害が心配されます。被害を最小限に留めるためには、まずは自らが助かり、地域で助け合うことが重要になってきます。

防災訓練を通じて、防災力の高い地域づくりを目指すところです。



10月11日(日) 《大正小学校 校庭》

まちづくりグラウンドゴルフ大会

誰でも気軽に参加し、楽しめる競技として実施しています。本大会初めての本格コースでの競技ということで、参加者の気持ちも少し昂っていましたが、慣れたコースという方も多数あり、攻め方などについての助言があったり、好打をたたえあったりと和やかな交流の中にも一打一打に集中する真剣な姿が見受けられました。



11月15日(日) 《白兔グラウンドゴルフ場》

避難行動要支援者支援制度登録への取組

7月 《各地区》

災害時要援護者支援から避難行動要援護者支援への制度変更に伴い、パンフレットを作成して新たな制度について周知を図りました。本制度は、災害発生時において高齢、障がい等により自力で安全な場所に避難することが困難な方々の避難を支援する体制を整備するものです。

区長・役員にお世話いただき、該当者の制度への登録申請を呼び掛けていただきました。

今後も引き続き、支援者の確保など地区の「支え愛」により登録者が増えることを期待します。



いきいき地域づくり交流会

12月5日(土) 《大正地区公民館》

各種団体・グループ等から参加があり、鍋を囲みお酒を酌み交わしながら、和やかな雰囲気の中でそれぞれの活動状況や課題などが話し合われました。

